

## 2024年の京都・大阪・奈良～北陸のさくら探訪の旅 その2

山本 雅晴

3月30日の昼過ぎに近鉄奈良線で奈良に向かった。30日の夕方から4月1日に奈良市内の桜を探索した。

Ⅲ. 奈良：奈良公園・浮見堂、東大寺大仏殿の内庭や裏側の道沿い、氷川神社境内、など開花していた。



1. 奈良国立博物館・仏教美術資料研究所の庭



2. 東大寺大仏殿の前庭



3. 奈良公園南東の浮見堂



4. 二月堂の階段付近



5. 氷川神社のシダレサクラ



6. 東大寺大仏殿の裏側

暖かくなったので日に日に開花が進んだ。当初から予定していた宇陀市の「又兵衛桜」がどうしても見たくて、奈良での最後の一日の4月2日に行くことに決めた。奈良市のインフォメーション・センターや近鉄奈良駅のインフォメーションに聞いたがまだ開花していないのでは？という不確かな情報しか得られなかった。



IV. 奈良県・宇陀市： 4月2日 JR奈良駅 → 桜井、近鉄・桜井 → 榛原、奈良交通バス → 大宇陀、ここから徒歩で約20分の「又兵衛桜」を観に行った。かなり不便なところで時間と労力を要したが、小生が今まで観た“サクラ”で最高の見映えであった。シダレサクラの形状・大きさと周辺を取り囲む樹木・花々がよくマッチし、咲初めで8分程度の開花、天気も晴れ～薄曇りで見物客もまだ少なく条件がそろっていた。樹齢約300年。三春の滝桜を十年ほど前にツアーで観に行ったが条件がそろわず、不満足だった。



7. 奈良県宇陀市・大宇陀の「又兵衛桜」(本郷の瀧桜)：観光宣伝用の写真のよう！



8. 遠くから桃源郷に近づく



9. 近づくとさくらが覆いかぶさるような感じ！



10. 石垣の崖っぷちに立つあやうさ！

11. 大宇陀の森野旧薬園のカタクリ

